

会 告 (II)

金属材料の強度と疲労に関する総合シンポジウム (第3回)

金属学会(強度小委員会), 機械学会, 材料試験協会, 鉄鋼協会, 造船協会
物理学会, 建築学会, 土木学会, 熔接学会, 共催

[趣旨] 金属材料の降伏, 破壊, 疲労およびクリープ等強度上の諸問題は機械や構造物の製造, 設計および保守上極めて重要であります。これは物理学, 金属学, 冶金学, 材料試験学, 弾性学, 応用力学等諸分野の境界領域の問題であります。一昨年, 昨年と表記シンポジウムを開催し極めて盛会でありました。その後各方面の要望により今回は下記項目につき最近の研究の綜説展望的解説および問題点の提起とこれを中心とした活発な討論を行い相互の啓発と基礎の実際への応用に役立たせたいと思います。

日 時 昭和 33 年 4 月 4 日 (金) 9 時 ~ 17 時 15 分

会 場 東京大学工学部 (国電お茶水駅, 都電東大正門前下車)

題目および講師 (各講演後に約 5 分の討論時間 (2) と (3) (5) と (6) の間に 5 分の休憩時間あり)

題 目	時 刻	講 師
(1) 疲労強度におよぼすショットピーニングの影響	9:00 ~ 9:35	東北大学教授 金属材料研究所 東北大学金属材料研究所 理博 竹内 栄
(2) 残留応力と疲労強度	9:45 ~ 10:15	鉄道技術研究所, 主任研究員 中村 宏
(3) 金属単結晶の疲労	10:25 ~ 10:55	東北大学教授 金属材料研究所 理博 山本美喜雄
(4) 疲労亀裂の伝播	11:05 ~ 11:45	九州大学教授 工学部材料強弱科 工博 石橋 正
(5) パネルデスカッション 鉄鋼の脆性破壊	13:00 ~ 14:55	
(一般講演)	13:00 ~ 13:40	東北大学教授 工学部機械工学科 理博 横堀 武夫
(座 長)		日本大学教授 工学部機械工学科 工博 倉西 正嗣
(討論講演) 切欠衝撃試験	13:40 ~ 14:10	東京大学教授 工学部船舶工学科 工博 金沢 武
鉄単結晶の塑性と劈開	14:10 ~ 14:30	九州大学助教授 応用力学研究所 北島 一徳
鑄鉄の流動と破壊	14:30 ~ 14:45	東京大学助教授 理工学研究所 植村 益次
(一般討論)	14:45 ~ 14:55	
(6) 熱衝撃および熱疲労に関する諸問題	15:00 ~ 15:40	東京大学教授 工学部機械工学科 工博 鷗戸口英善
(7) 変動応力温度のもとにおけるクリープ	15:50 ~ 16:20	京都大学教授 工学部機械工学科 工博 平 修二
(8) 加工硬化に関する最近の転位論	16:30 ~ 17:10	東北大学助教授 金属材料研究所 鈴木 平

資 料 前刷 (タイプ騰写印刷約 70 頁, 1 部送料共 100 円) がありますから希望者は代金を添えて申込下さい。

申込先 = 仙台市片平工 日本金属学会「強度」小委員会宛

締 切 = 3 月 20 日 (それ以後は当日会場売り)

懇 談 会 シンポジウム終了後 (17 時半から) 懇談会を開きます。上記話題につき自由な御意見を歓迎いたします。

会 場 = 東京大学山上会議所 希望者は会費 (夕食代) 200 円を添えて日本金属学会「強度」小委員会あて 3 月 20 日までに申込下さい。

展 示 会 出 品 案 内

(日本鉄鋼協会、日本金属学会、昭和 33 年春季講演大会附設)

会 場 東京都文京区本富士町東京大学工学部
 会 期 昭和 33 年 4 月 2 日、3 日、4 日の 3 日間
 展示料金 1 テーブル毎に 5,000 円
 使用料金は準備の都合上会期前に金額を頂きます。水道電源使用の場合は終了後展示物品御引取りの際実費の割当を御負担願います。
 申込期日 昭和 33 年 2 月末日限り
 予め出品目録を印刷、大会参加会員に配布しますからなるべく早目にお申込み下さい。
 申込場所 東京都文京区東京大学工学部冶金学科内(日本金属学会東京事務所)
 連絡事務所 東京都中央区新富町 2~16 有限会社 明報社 内
 日本金属学会事務所
 日本金属学会々員・日本鉄鋼協会々員 都 筑 賢 蔵
 電話 築地 (55) 0151 番

電子顕微鏡への応用に関するシンポジウム

日本鉄鋼協会、日本金属学会、日本電子顕微鏡学会 共催

時 日 昭和 33 年 4 月 1 日 (火) 午前 9 時~午後 5 時

場 所 東京大学工学部 15 号館

午前の部 総合講演

1. 電子顕微鏡
2. 電子顕微鏡の鉄鋼への応用
3. 電子顕微鏡の非鉄金属への応用

座長 広根徳太郎 (東北大金研)
 只野 文哉 (日立中研)
 芥川 武 (東大工)
 幸田 成康 (北大工)

以上 各 40 分 質問時間 10 分

午後の部 懇談会

1. 光学顕微鏡で見た視野に対応する同一視野の電子顕微鏡観察法
2. 一般レプリカ法
3. エキストラクションレプリカ法
4. 反射加熱放射型電子顕微鏡
5. 金属切片及び腐蝕による金属薄膜
6. 蒸着膜及び溶解法による金属薄膜

司会 三島 良績 (東大工)
 西山 善次 (阪大産研)
 清水 謙一 (阪大産研)
 田岡 忠美 (金属材料研)
 芥川 武 (東大工)
 内山 郁 (金属材料研)
 伊藤 一夫 (日本電子光学)
 土倉 秀次 (日立中研)
 小川 四郎 (東北大金研)

以上 各 20 分 討論時間 各 20 分

当日会場に 35 耗幻燈機を準備いたします。

参加各位には 35 耗スライドを御用意の上討論に御参加下さい。